

連絡先

〒344-8521
春日部市粕壁東6-1-1
TEL. 080-4905-0429
Mail kasujoog@yahoo.co.jp
HP <http://kasujo-himawari.net>



埼玉県立春日部女子
高等学校同窓会
第23号
発行 桐川 弘子



在校生を迎えるかのように咲く正門のひまわり

春女生の心に響け

“ひまわり”の花!!

同窓会長 桐川 弘子(旧姓 渡辺・高校15回)



三年ぶりの会報でございます。会員の皆様には、コロナ禍、そして、厳しい猛暑の夏を乗り越えて、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。

私は就任して、早くも三期目を迎えます。この間、コロナ禍の収束はありましたが、地球温暖化を実感する猛暑をはじめ世界各地で気候変動に伴う異常気象による災害の情報に会員の皆様も心を痛める場が多々あったかと存じます。正に今まで経験したことのない予測不明の時代に突入していることは周知の事実でございます。時折、向日葵会館を訪れますと、未来を夢見て懸命に学ぶ生徒たちの明るい姿に触

れ、若い世代により良い環境を残していく使命を強く感じます。

同窓会として微力ではありますが生徒たちを励ましたいと、正門の脇に「ひまわり花壇」を設置いたしました。ひまわりの花は、いうまでもなく校章にデザインされた花、「春女のシンボル」ひまわりは情熱と誠実、努力と忍耐の精神を持つて前進しようとする心意気を表すものでございます。日々、向日葵の校章を胸に励む生徒に、太陽に向かって生き生きと咲く大輪の向日葵でエールを送りたいと思います。花壇を設置して、今年は四年目になります。令和五年度の卒業生の皆さんには、卒業記念に採取



コロナ禍を乗り越え

新たな時代へ

第33代校長 岩井 幸一

同窓会の皆様には、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃から多大な御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、教諭として平成9年度から11年間、勤務した春日部女子高等学校に令和4年4月に第33代校長として赴任いたしました。

前回、この会報が会員の皆さまのお手元に届いたときは、学校はコロナ禍の真只中であり、入学式をはじめ体育祭や文化祭、修学旅行など、あらゆる行事を中止または制限を設けての実施とせざるを得ない状況でしたが、令和4年度からは、制限は多少残るものの、学校は少しずつ以前の春女らしさを取り戻しています。

さて、全国的に大きな話題となった男女別学校の共学化問題ですが、令和6年8月には、県教育委員

したひまわりの種をプレゼントしました。今後も続けて参ります。花壇は、春は色とりどりのチューリップで新入生を歓迎します。小さな花壇ではありますが、少しでも生徒さんの心に響けばと願っております。

また、同窓会として、ホームページを新期に開設しました。事務局を中心に右往左往しながらのスタートではありましたが、できるだけ皆さんに新しい情報をお伝えし、さらなる絆が深まるよう努めて参りますので、ぜひ、ご覧いただきますようお願いいたします。

同窓会は、年齢幅が大きいです。共に同じ学び舎で青春時代を謳歌した皆様方に喜んでいただけるよう、今後も同窓会の在り方を模索してまいります。皆さま方のご意見やご要望等お寄せいただければ幸いです。

今後、母校の発展に力強い応援団となりますよう、皆様方のご指導ご支援を重ねてお願い申し上げます。皆さま方のご健勝とご多幸を祈念し、挨拶いたします。

会として、今後の県立高校の在り方について総合的に検討する中で、主体的に共学化を推進していく」という発表がありました。時期や学校名は、示されていません。

共学化においても別学校においても、全ての学校において、男女共同参画の視点に立った教育をより一層、充実させていくことが大切であることは言うまでもありません。

これまで、長きにわたり世界にはばたく多くの人材を育成してまいりました。114年の良き伝統を踏まえつつ、新たな時代に対応した魅力あふれる春日部女子高等学校とすべく、教職員一同、全力を尽くしてまいります。今後とも、御支援御協力をよろしくお願いいたします。

活躍する春女生

同窓会では、活躍する在校生に激励費を贈呈しています(関東大会以上出場の部活動)。今後もたくさんの活躍を祈っています。

令和4年度

剣道部	関東高等学校剣道大会	(団体戦一回戦 敗退)
陸上競技部	関東高校陸上競技大会(栃木カンセキスタジアム)	(5000m競歩 6位入賞 高土居彩美3年)
	関東陸上競技選手権大会(山梨小瀬陸上競技場)	(5000m競歩 12位 高井戸美貴3年)
	関東選抜新人陸上競技大会(神奈川相模原ギオンスタジアム)	(1500m 2位入賞 八品 遥2年)
		(5000m競歩 出場 佐々木莉愛1年)
競技かるた部	第29回関東地区高等学校小倉百人一首かるた大会	(埼玉代表Aチーム3位 高橋乃彩2年)

令和5年度

陸上競技部	全国高等学校総合体育大会(北海道札幌市厚別陸上競技場)	(800m 出場 1500m 出場 八品 遥3年)
		(5000m競歩 出場 佐々木莉愛2年)
	U18陸上競技大会(愛媛県総合運動公園陸上競技場)	(1500m 9位 八品 遥3年)
		(3000m競歩 7位入賞 佐々木莉愛2年)
	関東選抜新人陸上競技大会(熊谷スポーツ文化公園陸上競技場)	(3000m 出場 佐々木莉愛2年)
		(5000m競歩 出場 荒井夏希1年)
		(棒高跳 出場 蓮見夏歩1年)
競技かるた部	第47回全国高等学校総合文化祭	(仁平春華 3年)
	第30回関東地区高等学校小倉百人一首かるた大会	(埼玉県代表Bチーム 田淵涼乃 2年)
水泳部	学校総合体育大会埼玉県予選会	(女子50m自由形 8位 米井陽芽1年)

令和6年度

陸上競技部	北関東大会(東京駒沢競技場)	(5000m競歩3位 荒井夏希2年)
		(5000m競歩6位 佐々木莉愛3年)
	全国高等学校総合体育大会(福岡県博多の森陸上競技場)	(5000m競歩決勝11位 荒井夏希2年)
	関東大会駅伝(前橋市総合運動公園)	(2位)
競技かるた部	埼玉県新人かるた大会関東大会	(埼玉県代表Bチーム 鈴木杏奈2年)
演劇部	関東大会(10年ぶりの出場)(長野県松本市キッセイ文化ホール)	(優良賞)

1月現在

伝統ある制服の略装期間のオプションが追加されました

夏はベストも！



パントスタイルも！



夏にはチェックスカートや涼感布地の半袖シャツも！

広がる輪 ～同窓会行事に参加して～

コロナ禍を越えて定期総会を盛り上げてくれました

34回卒 池田(井岡) 美香

ホームカミングデーで34回生の私達が、集まったのは9年前、友人から「平成27年度同窓会に、一緒に行かない？」との誘いがきっかけでした。当日は懐かしい顔ぶれが揃い、昔話に花が咲き、会も滞りなく進行し、最後の「ふるさと」斉唱の時、同期から「『忘れないでください』を歌わないの？」という声が広がりました。

この歌は、私達が1年生の時に3年生を送る為に生徒会が公募して2年生が制作したものです。私達にとっても思い出深く、2007年にSNSの春女コミュニティでも話題に上がりました。

総会の会場にピアノがあったので、私がしゃしゃり出て「ピアノ弾いてもいいですか？」と。その場で皆で合唱、中には泣きながら歌っている同期もいて、皆の心の中に眠っていた「忘れないでください」が息を吹き返した瞬間でした。

この時を機に、私達同期が毎年のように同窓会を楽しみに集まるようになりました。



研修旅行を通じ、古き良き友との再会で話に花が咲く

25回卒 岩井 朱美

春日部女子高校同窓会との関わりを持つことになったきっかけは60歳の時に参加した「ホームカミングデー」でした。そういう行事が開かれていることも知らずにいましたが、参加してみると多くの懐かしい人達と再会でき、とっても楽しいひとときでした。

そして、総会資料に綴じられていた「研修旅行案内」を見てその場で数人と参加を決めました。実際に参加してみると、バスの中から先輩方の色々なお話を聞けたり、近いのに知らなかった所へ連れて行ってもらったりとっても充実した一日になりました。

それまで毎月一回、故小谷次郎先生の古典講座を聴き、その後食事会をし、年一回温泉旅行に行っていた同期の人達を研修旅行に誘ってみました。

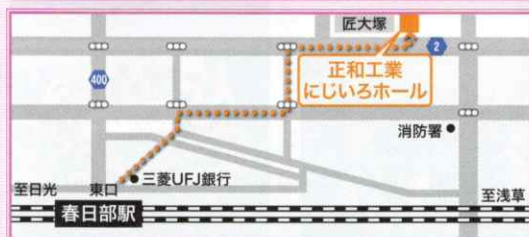
そして、その後ほぼ毎回数人が参加し、先輩方との新たな交流も出来、今では同期の大切な年間行事の一つとして毎年楽しみにしています。

皆さんも参加してみてはいかがでしょうか。



ホームカミングデーに参加して友情を育みましょう！

会場案内図



春日部駅東口下車徒歩10分

〈ホーム・カミング・デー〉

多くの同窓生に同窓会活動に参加していただくことを目的に、50才60才を迎えられた方へ総会案内を送付しています。(名称をホーム・カミング・デー)例年、参加者から「こんな事でもなかったら、同級生と再会できなかった」と久々の再会を喜んでいただいております。今年の該当学年は高校32回卒(昭和55年3月卒)高校42回卒(平成2年3月卒)です。

※準備の都合がありますので、事前に出席の旨お知らせ下さい。

連絡先

〒344-8521

春日部市柏壁東六―一

春日部女子高等学校 同窓会事務局

☎ 〇八〇―四九〇五―〇四二九

内容

総会行事

アトラクション等を予定

会場

正和工業にじいるホール

(春日部市民文化会館)

日時

四月二十九日(祝) 午後一時三十分より

皆様のご出席をお待ちしています

令和七年度
同窓会総会のご案内



しませんか 年度の活動報告—

総会

令和6年度



令和5年度



参加者全員の校歌斉唱



ソレイユ・マンドリーヌのアトラクション

ひまわり 卒業生の皆さんに向日葵の 種をプレゼント



これは正門の脇の花壇で皆さんを見守っていたひまわりの種です。
これからの人生を、太陽に向かって咲くひまわりのように情熱と誠実、努力と忍耐の精神で前進するよう種に同窓会の思いを込めています。

受付風景



令和4年度



会長あいさつ

卒業生による声楽と器楽

コンサート

令和4年度



令和5年度



笑顔の拍手



19回卒野口喜久江様より
寄贈



春にはチューリップ

あなたも参加 —令和4年度～令和6

研修旅行



令和6年度 筑波海軍航空隊記念館



アクアワールド大洗

那珂湊海産物店での
昼食令和4年度
渋沢栄一記念館

渋沢栄一のアンドロイド

令和5年度
二宮尊徳記念館

講演会

令和6年度 大槻忠雄氏



令和5年度 山岡恒久氏



深谷駅にて



桧健康角材をお土産に!

令和4年度 講演後のバンド演奏
堀越康司氏(右)



先生からのお便り



春女ソフト部の 忘れられない思い出



ソフトボール顧問
山岡 恒久

楽しく化学やつてます

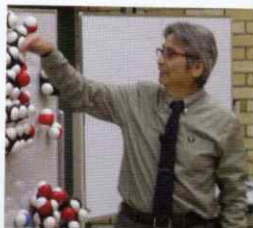
理科教諭 中村 好伸

ごぶさたしております。1979年に初任として9年勤務しました。この間、生徒さんには「ピッチ」などと忘れえぬニックネームをいただき、鍛えていただいた生徒さん方に感謝しています。理科(化学)教員としての資質を育てていただいた諸先生方がとうございました。以来4校に勤務し定年を迎え、再任用・講師としてさらに4校に勤務しました。化学や化学を教えることが楽しくて、ついつい長く教員生活を続けてしまいました。

71歳の今は、年1度大学での講義の他は教壇に立つこともなくなりました。現在は化学授業、特に化学実験の企画・準備・実施・生徒レポートの実施記録とノウハウをまとめ、2017年からブログ「ベンゼン屋」を立ち上げています。また、授業で使える科学関連の話題や高価な結晶構造模型・分子模型をほとんど原価(市販の1/5〜1/10)で販売するなど、現役の先生方を支援しようとしています。どうぞ訪れてみてください。

※1 楽天ブログ 高

校化学の教材：
分子と結晶模型
の「ベンゼン屋」
<https://plaza.rakuten.co.jp/cynqz2/>



貴重な史料に接して



現職員
本郷 洋子

私は、2002年から2011年まで勤務し、2007年、2011年に卒業生を出し、演劇部の顧問をしていました。その頃の生徒は今、30代になり、どこかで懸命に生きていることと思います。

私は、再任用教員として2024年4月から再び春女の教壇に立っています。同窓生の皆さんにとって思い出の地、春女は、今は私にとって貴重な研究対象となっています。

現在大学院で教育史を学ぶ私にとって、春女同窓会室に保管されている史料の価値は、計りしれません。学校にとって基礎的な記録である教務日誌が昭和5年から昭和31年まで欠年なく、また職員会議資料も昭和20年代のものが残されています。昭和20年代は、新制高校ができ、日本の教育史にとって激動の時期でしたが、当時の学校の様子を記録した史料は埼玉県ではほとんど残されていないのです。当時も春女は共学化問題で大きく揺れていました。

春女の史料は、当時の学校や生徒、そして埼玉県の教育行政を知る上で貴重な史料となっています。史料を通じて当時の埼玉県の教育について判明したことがいくつもあります。おそらく、県内では浦和高校に次ぐ所蔵量です。貴重な史料を、他校のように廃棄せ

ず残してきた歴代の同窓生の方々の見識に目を見張るものがあります。これからも引き継いでいただきたいの思いでいっぱいです。





会員からのお便り

広がる世界、深まる私



小田まさみ
(高校37回卒)

最後のクラス会に寄せて

クラス幹事一同(第19回卒 3年3組)

今から60年以上前の3月、春女合格発表の日から、期待と不安でドキドキしながら無事入学を果たし高校生活をスタートしました。

気がつくとも、人生の半分以上を海外で過ごしていました。新卒で春女の教壇に立った後、1991年に英国へ渡り、30代半ばをイタリアや台湾、中国の各地で学生・社会人として過ごしました。

30代後半からはイタリアで日・英・伊の通訳をしながら子育てに奮闘する日々でした。どこの国でも、良い友人に恵まれ、言語を学び、異文化を発見する中で、日本文化の良さにも気が付かされました。もちろん苦勞も多々ありましたが、どれも充実した経験です。

46歳で夫の転職に伴いフランスへ移住。新たな言語との格闘が始まりましたが、日本語教師や、日本人の友人が経営するお弁当屋さんでの仕事を通じて、少しずつフランス社会に溶け込んでいます。

今年の秋からは地元の大学で日本語を教える機会も得て、フランス人学生との授業に進んでいます。日本にいたらかつと挑戦しなかったであろう事に、こうして挑める日々感謝しています。



写真で綴る激動の高女時代

大西 久子(高女15回・旧姓田仲)

(令和四年に頂いたお手紙です)

同窓会報頂きましてありがとうございます。三年に一度の発行ですので頂いても生きていくかは分かりませんが、次回までお送り頂ければ幸いです。

三年後は九十六歳になります。こうして長い人生を振り返ってみますと女学生時代は卒業の年までお教室で普通に授業を受けられたのは二年生迄でした。その後は講堂に工業用のミシンを多数入れて軍の TENT を縫う作業を一日中励みました。数をこなす為ミシンの針の先が真赤になり指先を縫ってあちこちから悲鳴が上がったことが思い出されます。週に一日の授業でしたが敵性語とのことで英語の授業はなくなり体育の時間はなごなごな「エイヤツ」とふることが多かったようなことが記憶に残っています。卒業は敗戦の翌年の21年でした。卒業式は満感の思いが込み上げて卒業生は泣き崩れ立っていらなくなり号泣している有様で先生方もみな泣いておられました。

今から考えるとどうしてあのような

方や、すでに彼岸に渡られた方もいます。5年毎にクラス会を開催してきましたが、後期高齢者の仲間入りをした私たちは、今回で最後としました。今後の日本社会を心配しつつ、母校春女高の更なる発展を願うばかりです。

学生生活しか出来なくなつたのか。現在のウクライナの戦争をみますと戦時中の女学校時代の様々不条理がよくえり決して再びわたし達が



過ごしたような学生生活が来ませんようにと願う気持ちでいっぱいです。

同封しました写真はその頃の春日部高等女学校の学生の服装です。後に見える建物(講堂)は、図画室とお作法を教えて頂けるお教室だったと思います。

お送りした写真は自分で破棄することがためらわれますので、一瞥の上処分して頂ければと思い送らせて頂きました。コロナ感染も中々収まらずさぞお心の御負担の大きい日々をおすごしのこととお偲びしております。どうぞご自愛下さいませ。

同窓会様
桐川 弘子様

かしこ
大西 久子



ますます発展・マンドリンギター部OG ソレイユ・マンドリーヌ

ソレイ
ユ・マン
ドリーヌ
です。

私達は、
マンドリ
ン・ギタ
ー部の卒業
生有志が
結成した
楽団です。
2015
年から活
動を始め、
今では団
員が約50人の大所帯となり、演奏にも
幅が出てきました。



練習は、月に数回近隣の公民館で行い、地域のイベントや同窓会総会の懇親会でも演奏させていただいております。毎回懇親会の最後には校歌合唱の伴奏も行い、春女の先輩方が築き上げた歴史の重みに思いを馳せております。毎年5月に定期演奏会を開催しておりますが、昨年は春日部市民文化会館の耐震対策工事と重なったため、大宮レイボックホールにて行いました。

春女マンギタが縁で集まった私達、

第4回定期演奏会のお知らせ

日時 2025年5月18日(日)
13:30 開場 14:00 開演
会場 正和工業にじろホール
大ホール(春日部市民文化会館)
入場料 無料
演奏曲 「舞踊風組曲第2番」
「ビートルズメドレー」
「瑠璃色の地球」他

高校時代は巡り合うことのなかった先輩方や後輩達とも心ひとつに、音を重ねる喜びを感じながら演奏活動を楽しんでいます。団員は埼玉県内だけにとどまらず、他県からの団員もおります。

OGの皆様、団員募集中ですので、一緒に演奏を楽しみましょう。

今年の第4回定期演奏会に向けて、練習も徐々に熱を帯びてきました。今年は春日部市民文化会館での開催となりますので、ぜひ、皆様、足をお運びください。

そして、これからも、ソレイユ・マンドリーヌへのご声援・ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

お願い

●同窓会は、卒業時の入会金で運営されています。

この会報「ひまわり」も三年に一度発行されています。貴重な会費を有効に活用する為、**改姓住所変更等の際は必ずご連絡ください。**資金面でのご協力も受け付けています。ご寄付頂ける方は連絡をお願いいたします。

●ご寄付頂いた方々

令和4年 深井マチ子(高3)
令和5年 3年3組(高19)
令和6年 竹沢範子(高20)
利根川きよ子(高20)

第10回 卒業生による声楽と器楽のコンサート

2025年10月18日(土) 13:00開場 13:30開演
会場：正和工業にじろホール・小ホール
(春日部市民文化会館)
出演：島崎弥生(ソプラノ) 柴田百代(ソプラノ)
山崎範子(ピアノ) 古川多津代(フルート)
チケット：1,900円
販売：4月29日総会后、予約販売の予定
連絡先：春日部女子高校同窓会 080-4905-0429

編集委員

編集委員

坂田 庸子(高12) 浅野 明美(高12)
桐川 弘子(高15) 山崎 純子(高16)
浅野みつ江(高19) 宮下由美子(高19)
渡辺喜美枝(高19) 熱田かつ枝(高20)
深澤 幸子(高20) 岩井 朱美(高25)
倉持 園江(高25) 澤登真珠枝(高26)
中山由美子(高26) 牛久保悦子(高34)

編集後記

23号は、役員全員で取り組む“ということ”で、編集委員会がスタートしました。

紙面には、幅広い世代の方に登場していただきました。春女生の活躍と同窓会を盛り上げる卒業生そして同窓会だよりを読んだ感想と、貴重なお写真をお寄せくださいました大西様、春日部女子高等学校の伝統とたゆまぬ努力を改めて感じました。

ご寄稿、ご協力をいただいた方々に深く感謝申し上げます。同窓生の皆様が、ひまわりのように輝ける日々が送れますようお祈りいたします。

(文責 中山由美子)